

令和4年度事業計画

1 概況

令和4年度は、公益社団法人美浦村シルバー人材センターにおきましては記念すべき30周年を迎える大きな節目の年になります。高齢化の進展や労働力不足などの課題が継続した状態のなか、シルバー人材センターに対するニーズは高いものの定年延長制度の普及が65歳から70歳へと延長になっていくといった社会的な変化などによって、センターの入会員数が減少、会員の高齢化等による脱退数も多くみられる状況であり、会員の増員が喫緊の課題であります。

このような厳しい状況にはありますが、本年度は、設立30周年という記念の年であり、今までのセンターや会員の歴史を振り返りながら、これまで以上に村民の皆様へ愛され、地域に根ざしたセンターとしての機能が発揮できるよう、会員の増員及び就業拡大を進めるための取組を積極的に行ってまいります。

センターでは「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、適正ガイドラインを遵守し一人一人が安全就業に努め、健康で明るく、事故・ケガの無いセンターづくりを新たなスタートの年として会員・役職員が一丸となり力を合わせて取り組んでまいります。

II シルバー人材センター事業

1 事業目標

・会員数	164名
・事業収益	93,500千円
・労働者派遣事業収益	1,900千円
・就業率	90%

2 就業開拓提供事業

- ・就業機会の確保、拡充を図るために村内の行事等にも参加しシルバー人材センターの認知度を高めることに努めます。
- ・継続的な受注については良好な関係を作りながら多くの会員が就業できるように努めます。
- ・労働者派遣について国の適正就業の指導強化を踏まえ公共団体、民間事業所との打合せを行い派遣事業を推進します。

3 調査研究事業

- ・役職員研修に参加します。
- ・会員さんへの仕事依頼の方法、やり方について他シルバーと比較し美浦シルバー人材センターのやり方を検討します。

4 相談事業

- ・入会を希望する60歳以上の方にセンターの仕事内容や、入会の仕組みについて入会就業相談を行ないます。
- ・会員さんに対して就業相談を行ないます。
- ・退会を希望する会員さんとの話し合いを行います。

5 研修・講習事業

- ・各種研修
安全適正就業に関する知識の向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する研修会に参加します。
- ・技能講習
発注者のニーズの高い依頼に対応するため、剪定、刈り払い機、チェーンソー、障子・網戸張替え等、講習会に参加できるよう積極的に参加します。

6 普及啓発事業

- ・センター広報誌の発行
会員向けと公共施設に配布シルバー人材センター事業の拡充に努めます。
- ・美浦村役場協力のもと Mihovision の映像継続による募集・PR 活動
- ・就業及び会員募集併用したチラシ、新聞折り込み配布による募集活動
- ・会員の紹介による入会促進
会員の協力を頂き、口コミにより会員の拡充を図ります。
- ・公共施設にて啓発用ティッシュ、グッズ等の配布
- ・設立30周年記念式典実施

7 安全・適性就業推進事業

- ・安全就業の推進
安全対策を実施し事故ゼロを目指します。
- ・安全パトロールの実施
安全就業に対する意識の向上を図る為、委員会による安全パトロールを実施します。

- ・事故防止の対策

安全保護具着用を徹底します。(ヘルメット、安全メガネ、安全ベルト)
現場ごとに注意点の伝達を行い事故ゼロを目指します。

8 会員同士の交流について

- ・コロナの関係が落ち着いた時点で会員さん同士が交流を深められるレクリエーション又は日帰り旅行などの企画を行い楽しいセンターづくりを目指します。

Ⅲ 法人管理事業

1 理事会・総会の開催

2 総務委員会、安全・適正就業委員会、業務推進委員会の開催

3 茨城県シルバー人材センター連合会の研修会への参加

4 シルバー人材センター県南ブロック協議会の研修会への参加